1.共通設定・ご使用の前に

1. ライセンス登録について
2. スキャナーの設定
3. スキャナーとカンマくん２の連携設定

2.アンケートの準備

1. テンプレートから作成

3.データの読み込み・修正

1. シートの読み取り
2. データの確認・修正

4.集計データの出力方法

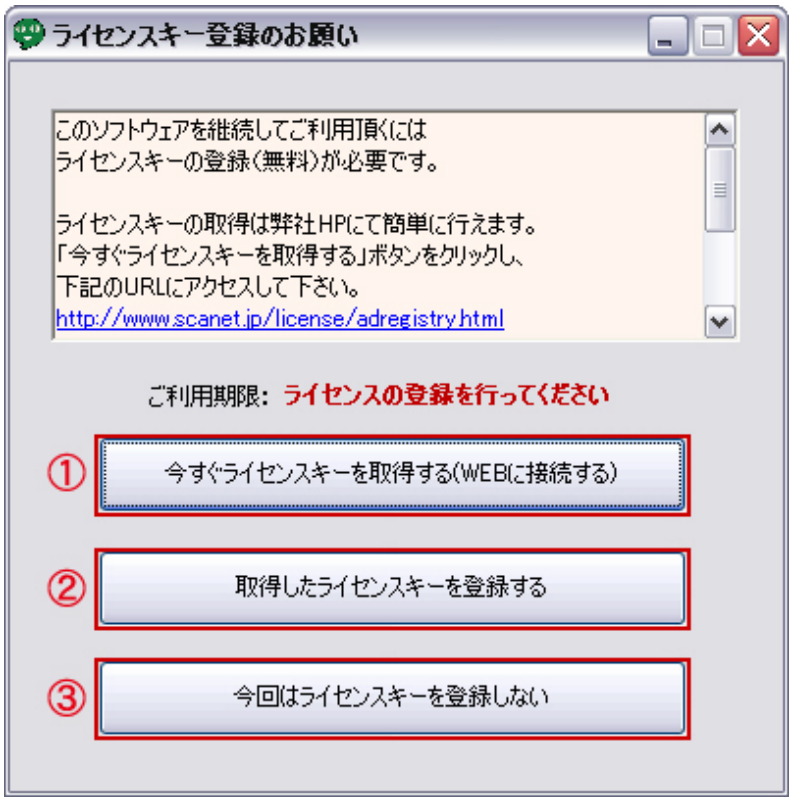
1. データを出力する
2. 複数データをまとめる

5.よくある質問について

1. 読み取り件数が増えない
2. 10択補助欄の使い方
3. 設問をシートに印刷したい
4. 複数回答の番号それぞれの統計が取りたい

1-1.ライセンス登録について

カンマくん2はお試し期間が1か月となっております。 ご利用期限を超過しますと、シートの読み込みが5枚以上できなくなります。期間が切れる前にライセンスキーの登録をお願いいたします。
カンマくん2はライセンスキーの登録も無料です。



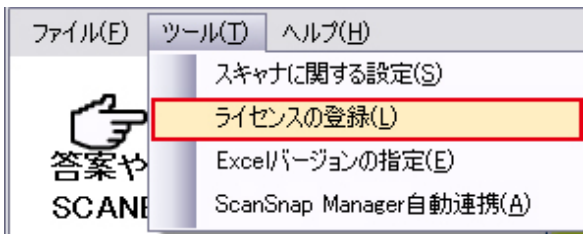
①今すぐライセンスキーを取得する（WEBに接続する）

ライセンスキー取得方法は3通りあります。

１．起動時に表示される【ライセンスキー登録のお願い】から取得
→【今すぐライセンスキーを取得する（WEB接続）】→【ライセンスキー登録ページ】へ

２．弊社サイトの【ライセンスキー登録ページ】から取得
こちらから【ライセンスキー登録ページ】にアクセスしてください。

３．今回はライセンスキーを登録しない（メインメニューから後日取得）



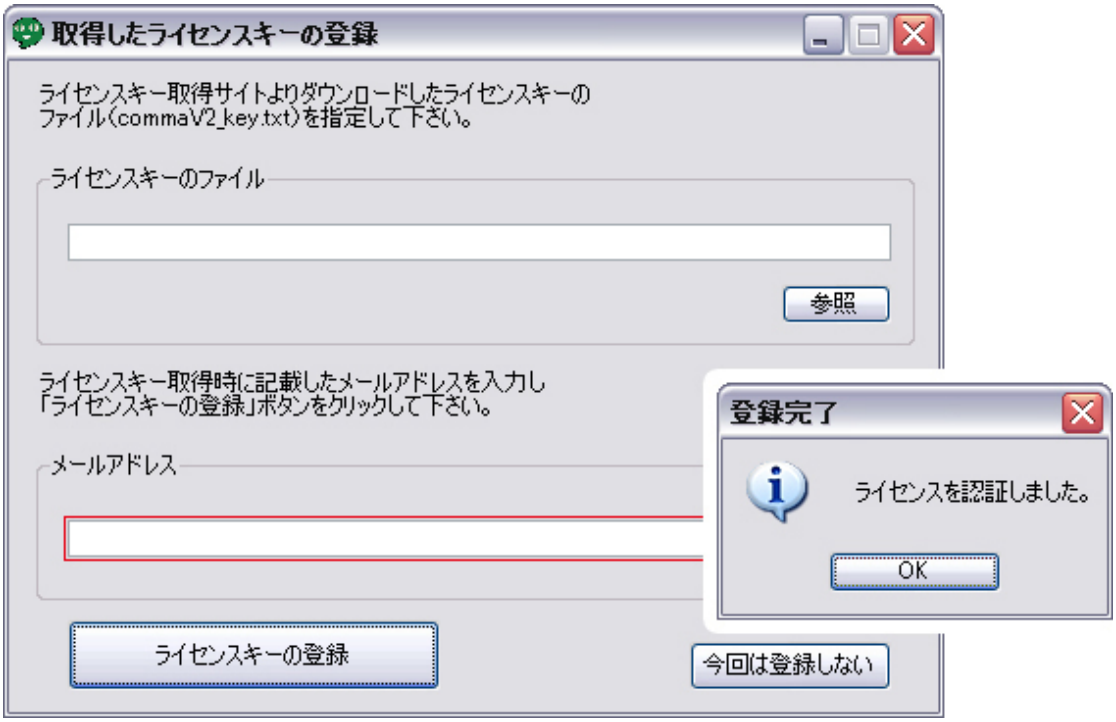
左上メニュー【ツール】から【ライセンスの登録】を選択し、取得する（左記の画面が表示されます）。

※インターネットに接続できない環境でご利用の場合
別のパソコンで【ライセンスキー登録ページ】にアクセスし、ライセンスキーを取得後、USBなどにライセンスキーをコピーしてご利用下さい。

取得したライセンスキーはファイル名を変更せず、デスクトップ等に保存してください。
また、ライセンスキーはソフトウェアごとに必要ですので、複数のソフトウェアをインストールされる場合は、それぞれライセンスキーを取得して下さい。らく点先生２のライセンスキーファイル名は [commaV2_key.txt] です。
※添付ファイルは暗号化されています。開かずにそのままお使いください。

②取得したライセンスキーを登録する

ライセンスキー取得後、こちらのボタンをクリックし、ライセンスキーを登録します。



① 【参照ボタン】から取得したライセンスキー名（QA-Navi_free_key.txt）を選択。
② 登録時に使用したメールアドレスを入力してください。
③ 【ライセンスキーの登録】ボタンをクリックすると、登録完了通知が表示されます。

ライセンスの有効期間は一年です。

有効期限が切れますと、ソフトウェア起動時にライセンスキー取得画面が表示されます。
お手数ですがライセンスキーを取得し直し、再度登録して下さい。

③今回はライセンスキーを登録しない

ライセンスキーを後日取得する場合、他のパソコンから取得する場合は、こちらを選択してください。

1-2.スキャナーの設定

スキャナー・複合機の共通設定

■保存ファイル形式： JPEG カラー画像 ■解像度： 200dpi程度

■保存先フォルダ：
マイドキュメントの中のScanTmpというフォルダを指定してください。
ソフトウェアの保存先（監視フォルダ）初期設定（ソフトウェアインストール時に自動的作成）

C:¥Documents and Settings¥＜ログイン名＞¥My Documents¥ScanTmp

※ ＜ログイン名＞はお使いのPC、ご利用ユーザによって変わります。

■読み取り面： ご利用スキャネットシートに応じて、「片面」「両面」を設定してください。
*両面スキャネットシート ●出席カード：SN-0084、SN-0086 ●チェックマークシート：SN-0257

※原稿の向きを変えてしまう機能は、非推奨です。
Ａ５などの用紙の場合、読み取りエラーが出る可能性が高くなります。

↑最初のページに戻る

1.共通設定・ご使用の前に

1. ライセンス登録について
2. スキャナーの設定
3. スキャナーとカンマくん２の連携設定

2.アンケートの準備

1. テンプレートから作成

3.データの読み込み・修正

1. シートの読み取り
2. データの確認・修正

4.集計データの出力方法

1. データを出力する
2. 複数データをまとめる

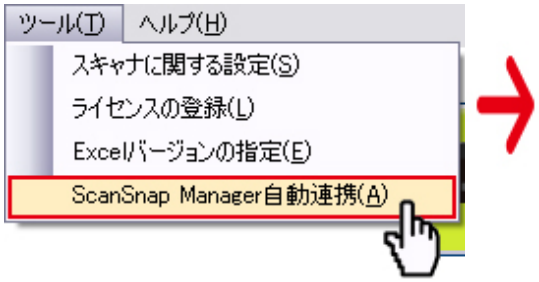
5.よくある質問について

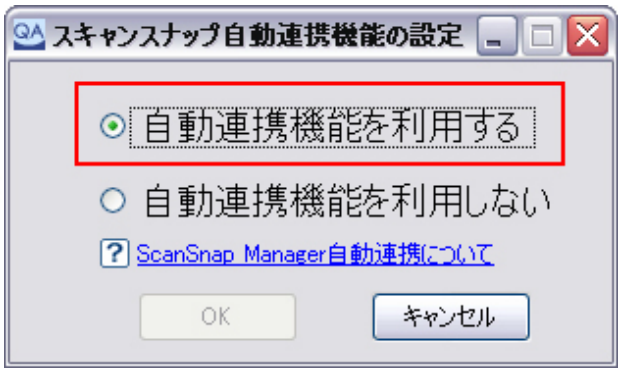
1. 読み取り件数が増えない
2. 10択補助欄の使い方
3. 設問をシートに印刷したい
4. 複数回答の番号それぞれの統計が取りたい

1-2-2.ScanSnap manager 自動連携について

QA-Navi Ver.1.0.69以降からScanSnapの設定を自動で出来るようになりました。以下の設定でScanSnapを特に設定せずに、マークシートの読み取りを開始する事が出来ます。
※ご利用になれる機種はS1100、S1300、S155500となります。

→その他の**ScanSnap**の設定方法

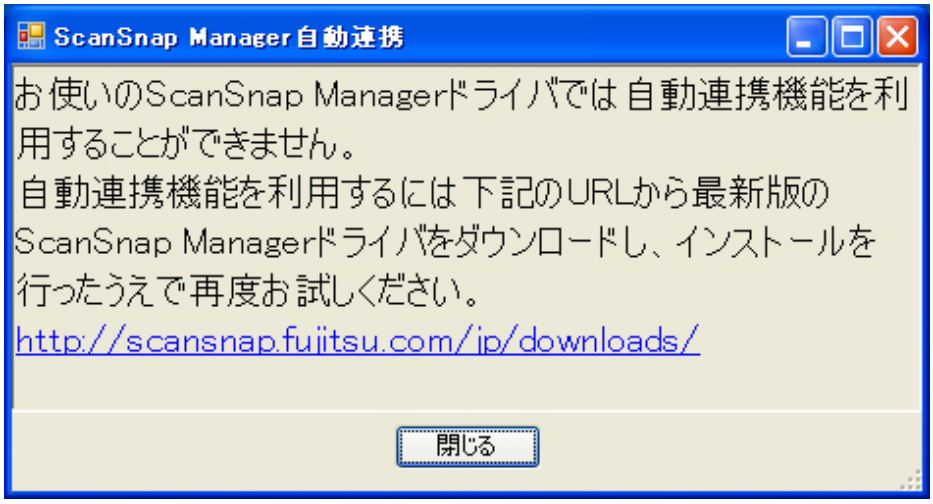




ScanSnap manager 自動連携 注意点

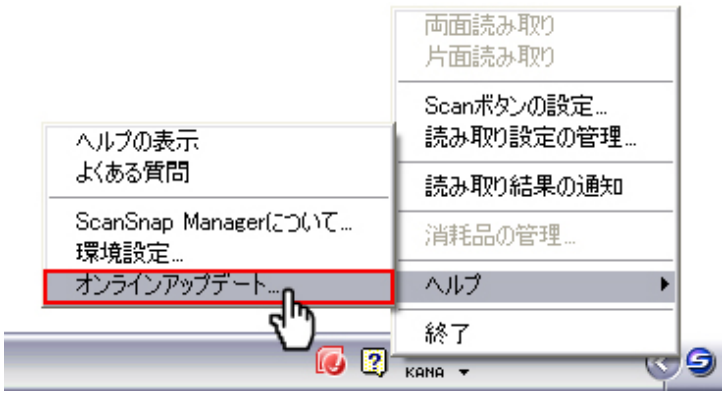
「自動連携機能を利用する」を選択し、「OK」を押した後に下記の画面が表示される事があります。
その際はそのままでは設定できませんので、お手数ですが対応策をご参考に設定をお願いいたします。

① ScanSnap Manager のバージョンが最新版ではない場合



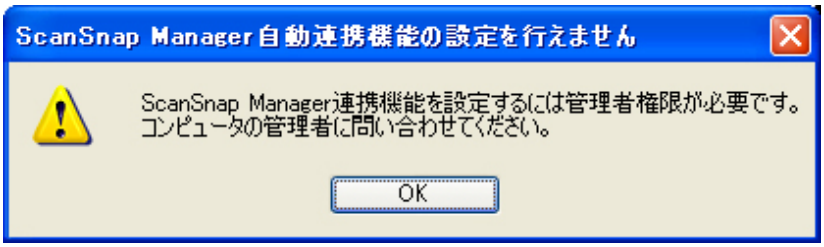
ScanSnapManagerのバージョンが最新版ではない場合に表示されます。表示されているURLをクリックすると富士通公式ホームページのソフトウェアダウンロードページが表示されます。
お手数ですが「ScanSnapManager最新版」のダウンロードをお願いいたします。
■富士通公式ホームページはこちらから(インターネット接続環境が必要です)

またScanSnapManagerのロゴマークを右クリックし「ヘルプ」→「オンラインアップデート」を利用する事で、最新版をインストールできます。
その際はインターネットへの接続と、管理者権限のあるアカウントでログインしてからご利用ください。



↑最初のページに戻る

②ご利用のパソコンに管理者権限がないユーザーで使用している場合



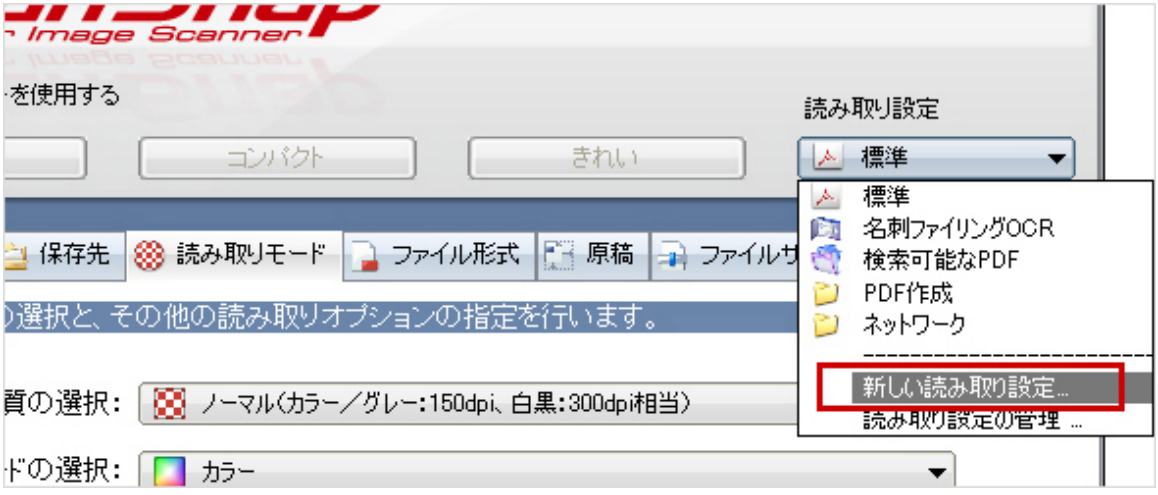
ご利用のパソコンを複数の方で使用しており、ユーザーごとにログインする方法でパソコンを使用している時、ログインしているユーザーに「管理者権限」がない時に表示されます。
お手数ですが管理者権限がある状態での設定変更をお願いいたします。

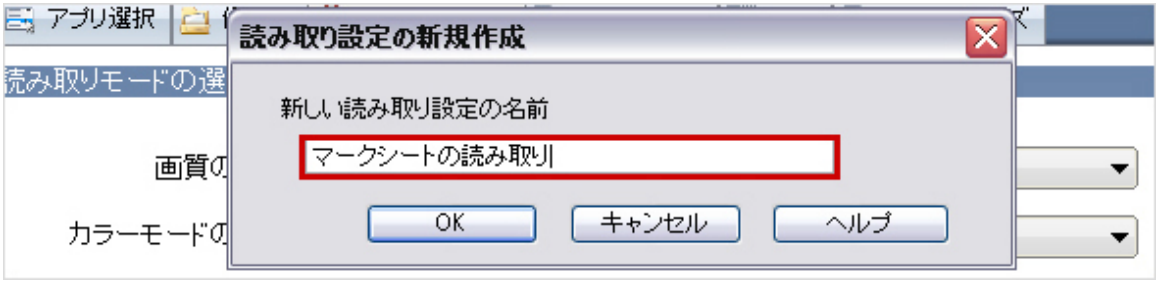
1-2-3.ScanSnapの設定（自動連携が使用できない機種）

こちらで紹介しているスキャナは、 富士通ScanSnapS1500 を使用しております。設定画面・表記はバージョンにより異なりますが、設定する必要のある箇所は同じです。
ご自身のスキャナの管理画面を開き、該当の箇所を設定くださいますようお願いいたします。

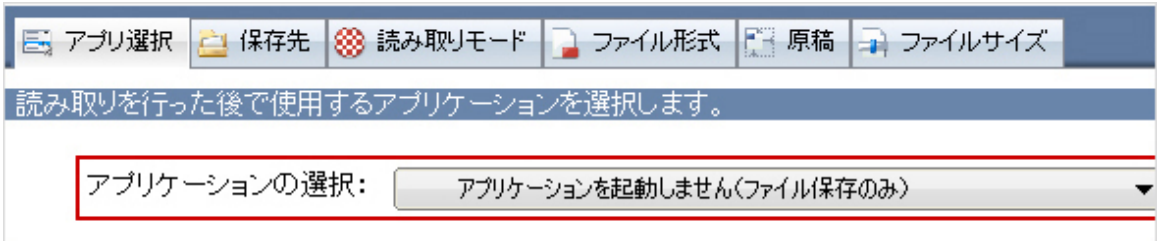
ScanSnapは「クイックメニュー」にチェックが入っていると設定が出来ない仕様になっております。お手数ですがこちらのチェックをはずし、設定を開始して下さい。
※クイックメニュー使用の有無が、ScanSnapのロゴを右クリックした時に表示される機種があります。右クリックした時に表示された場合は、そちらのチェックを外して下さい。

①読み取り設定（マークシート読み取り用に設定します）



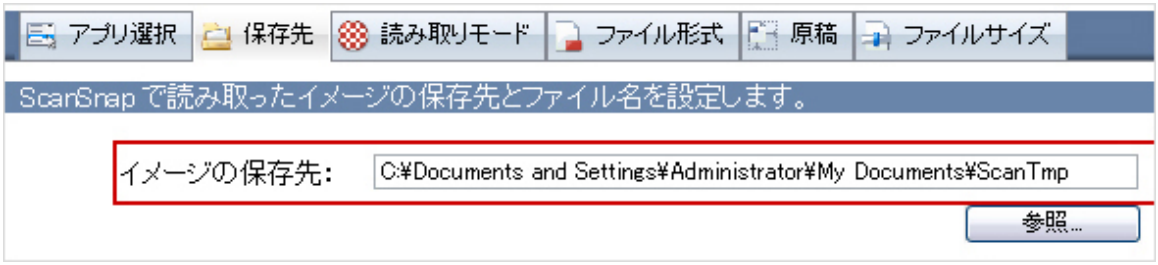


アプリ選択（読み取りを行った後に起動させるアプリケーション）



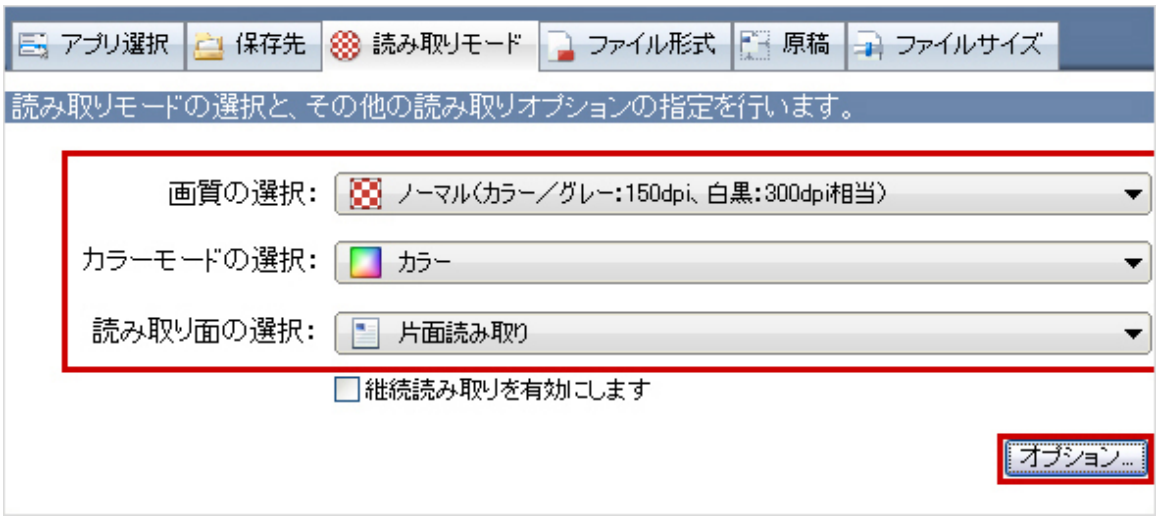
↑最初のページに戻る

保存先（スキャンしたデータの保存先）

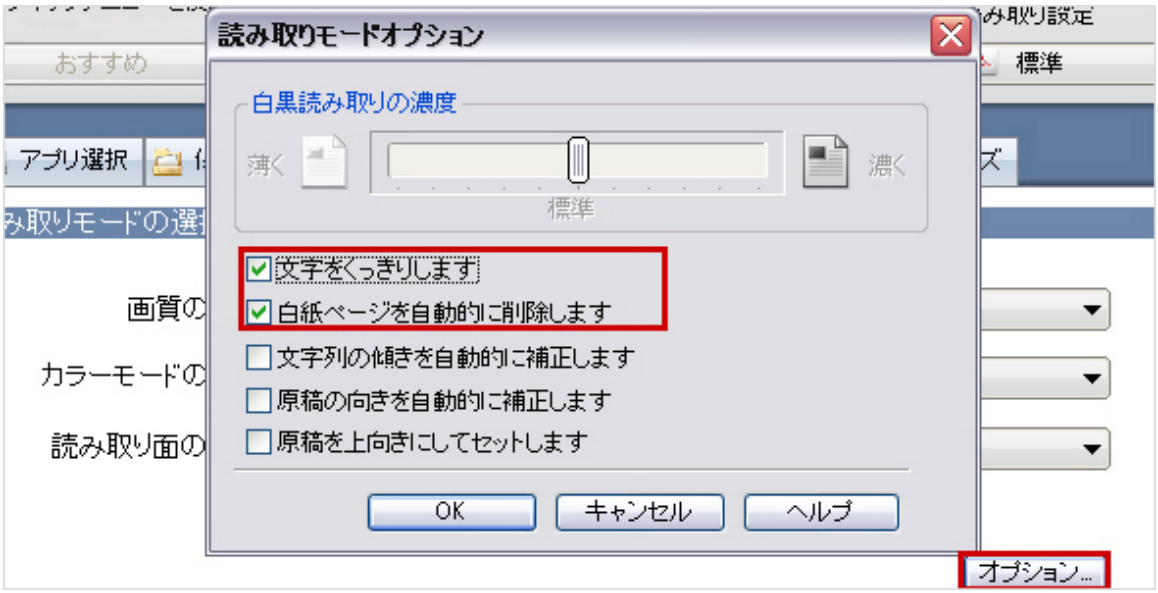


【イメージの保存先】 を 【監視フォルダ】 と同じ場所に変更して下さい（上記参照）

読み取りモード（画質・カラー設定・読み取る面（片面・両面）の設定）

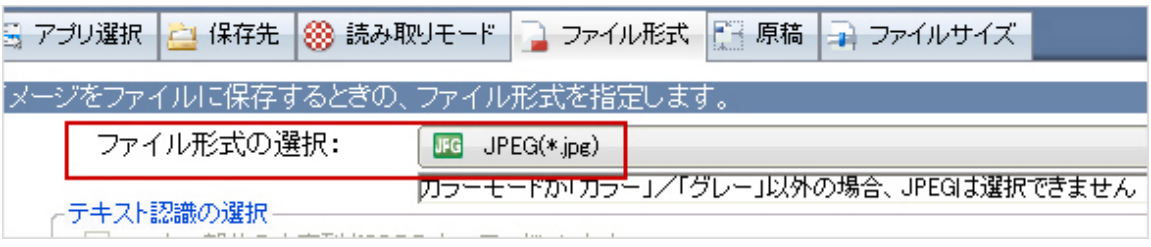


【画質：２００Ｄｐｉ程度】 【カラーモード：カラー（自動モード不可）】
【読み取り面の選択：片面読み取り（シートによっては両面）】 と設定します。
※設定できないスキャナは、弊社のソフトウェアを使用できません。



オプションをクリックすると上記の画面が表示されますので、 【文字をくっきりします】 と 【白紙ページを自動的に削除します】 にチェックを入れてOKを押してください。
※原稿の向きを変えてしまう機能は、非推奨です。Ａ５などの用紙の場合、読み取りエラーが出る可能性が高くなります。

ファイル形式（イメージの保存方法）



【ＰＤＦ】 から 【ＪＰＥＧ】 に変更して下さい。※保存形式をJEPGにできないスキャナは使用できません。

↑最初のページに戻る

1.共通設定・ご使用の前に

1. ライセンス登録について
2. スキャナーの設定
3. スキャナーとカンマくん２の連携設定

2.アンケートの準備

1. テンプレートから作成

3.データの読み込み・修正

1. シートの読み取り
2. データの確認・修正

4.集計データの出力方法

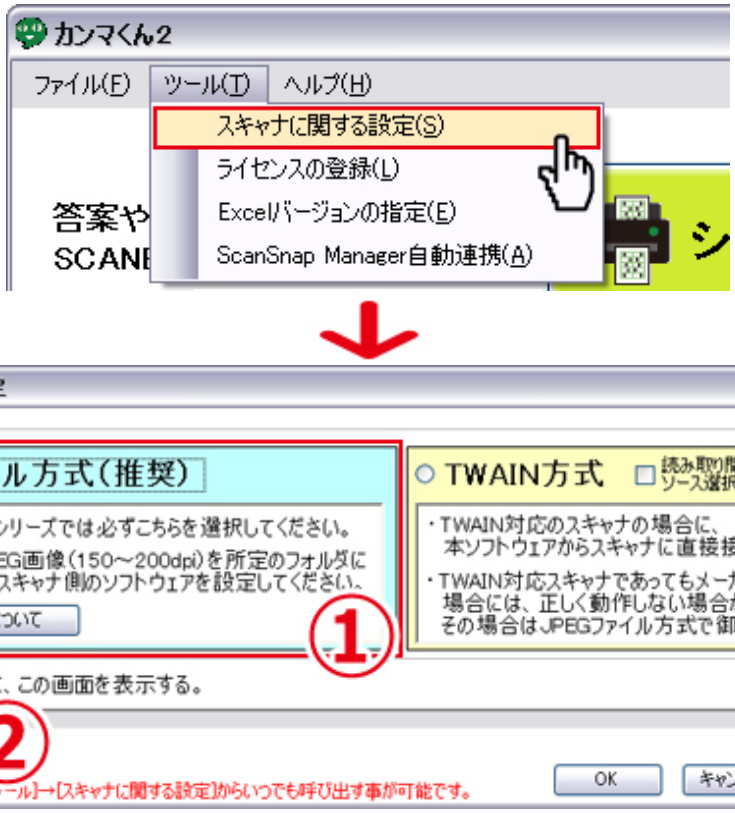
1. データを出力する
2. 複数データをまとめる

5.よくある質問について

1. 読み取り件数が増えない
2. 10択補助欄の使い方
3. 設問をシートに印刷したい
4. 複数回答の番号それぞれの統計が取りたい

1-3.スキャナーとカンマくん２の連携設定

QA-Naviとスキャナの連携設定を行います。「ツール」→「スキャナに関する設定」を選択してください。



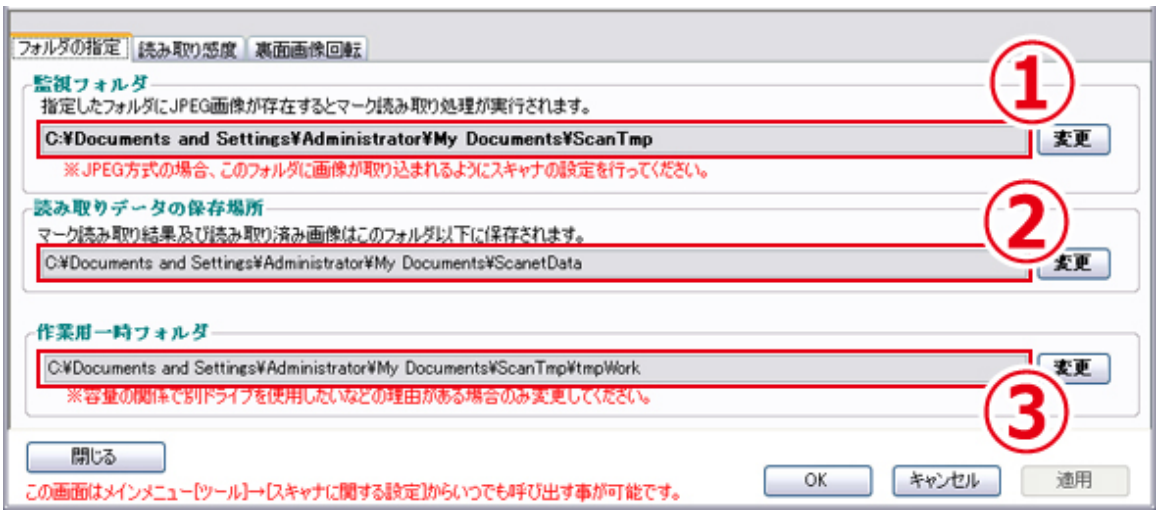
①スキャナとの連携

ScanSnapをご利用の方、ScanSnap以外の方も基本的には「**JPEG**ファイル方式（推奨・水色）」を選択してください。TWAINに対応している機種（富士通Fiシリーズ）の場合は、「**TWAIN**方式（黄色）」を選択してください。

②詳細設定ボタン

こちらのボタンをクリックして詳細設定を開いてください。

2-1.詳細設定方法[フォルダの指定]



①監視フォルダ

スキャナで読み取ったマークシートのデータが一時的に保存される場所です。
最終的には「②読み取りデータの保存場所」に保存されますので、場所はできるだけ変更しないでください。
※「監視フォルダ」と「スキャナで読み取った画像の保存先」が一致していないとデータが読み取れません。

②読み取りデータの保存場所

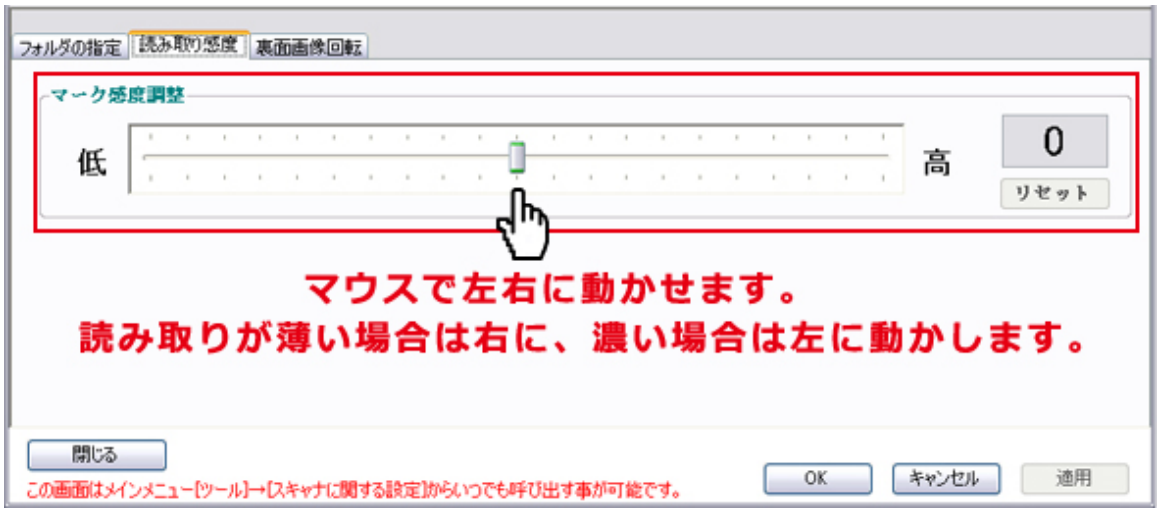
読み取ったマークシートの画像、修正したデータの情報などが保存される場所です。フォルダの名前は「enq_○○（タイムスタンプ）」になります。フォルダ監視中画面で「画像保存トップフォルダ」を開くと表示されます。
※こちらを変更すると、変更前に保存したデータを見る事が出来なくなりますのでご注意ください。

↑最初のページに戻る

③作業用一時フォルダ

読み取ったマークシート画像、修正したデータを保存する際に一時的に保存する場所です。
容量の関係で別ドライブを使用したい場合など以外は、変更しないでください。

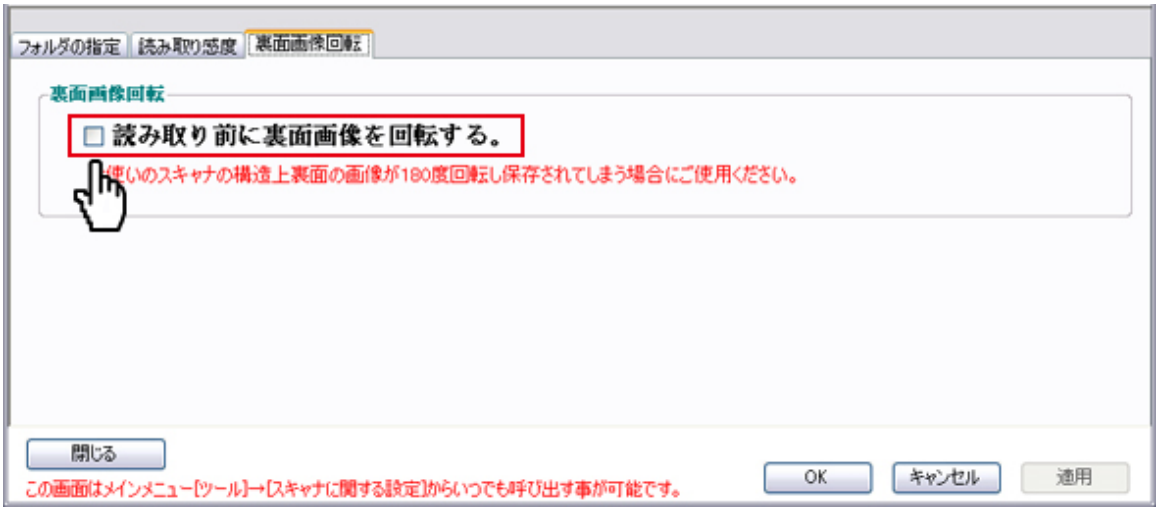
2-2.詳細設定方法[読み取り感度]



マーク感度調整

マークシートの読み取りを行った際に読み取りエラーが発生し、その原因が「極端に薄くなってしまいマークが読み取れない」または「極端に濃くなってしまいマークが全部塗っているように読み取られる」場合に調節します。
※通常は設定変更する必要はありません。

2-3.詳細設定方法[裏画像回転]



裏画像回転

両面読み取りの際、読み取り画像が自動で180度回転されて保存されてしまう場合のみ、チェックをつけてください。

最後に「OK」をクリックして設定終了になります。

↑最初のページに戻る

1.共通設定・ご使用の前に

1. ライセンス登録について
2. スキャナーの設定
3. スキャナーとカンマくん２の連携設定

2.アンケートの準備

1. テンプレートから作成

3.データの読み込み・修正

1. シートの読み取り
2. データの確認・修正

4.集計データの出力方法

1. データを出力する
2. 複数データをまとめる

5.よくある質問について

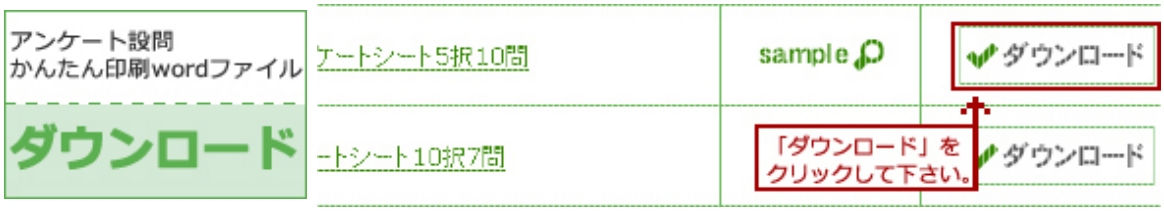
1. 読み取り件数が増えない
2. 10択補助欄の使い方
3. 設問をシートに印刷したい
4. 複数回答の番号それぞれの統計が取りたい

↑最初のページに戻る

2-1.テンプレートから作成

アンケート設問をスキャネットシート（アンケートシート・チェックマークシートのみ）に印刷する事が出来ます。
※アンケート設問は、Excel・CSV出力した際のグラフに反映することはできません。設問をExcel内に反映させたい場合は、**QA-Navi2無料版**をご利用下さい。
※記述欄の文字は画像として読み取ります。文字として読み取りをする事や、Excel・CSV出力に反映はできません※

下記のバナーよりお持ちのアンケートシートに合った「アンケート設問かんたん印刷**word**ファイル」をダウンロードして下さい。実際作成・印刷した際のサンプルは各「sample」をご覧ください。
印刷環境によって、テキストボックス位置の微調整が必要な場合があります。位置の確認は、白黒コピーしたスキャネットシートでテストプリントするなどの方法をお試しください。
※ネットワーク環境がない状態ではダウンロードできません。



※マーク欄に近すぎるところまで印刷してしまうと、読み取りエラーの原因となる事がございます。

アンケート作成から集計・分析・出力までクリック操作で簡単にできる!
QA-Navi2 無料版
wordファイルも自動作成できます！詳しくはこちら

1.共通設定・ご使用の前に

1. ライセンス登録について
2. スキャナーの設定
3. スキャナーとカンマくん２の連携設定

2.アンケートの準備

1. テンプレートから作成

3.データの読み込み・修正

1. シートの読み取り
2. データの確認・修正

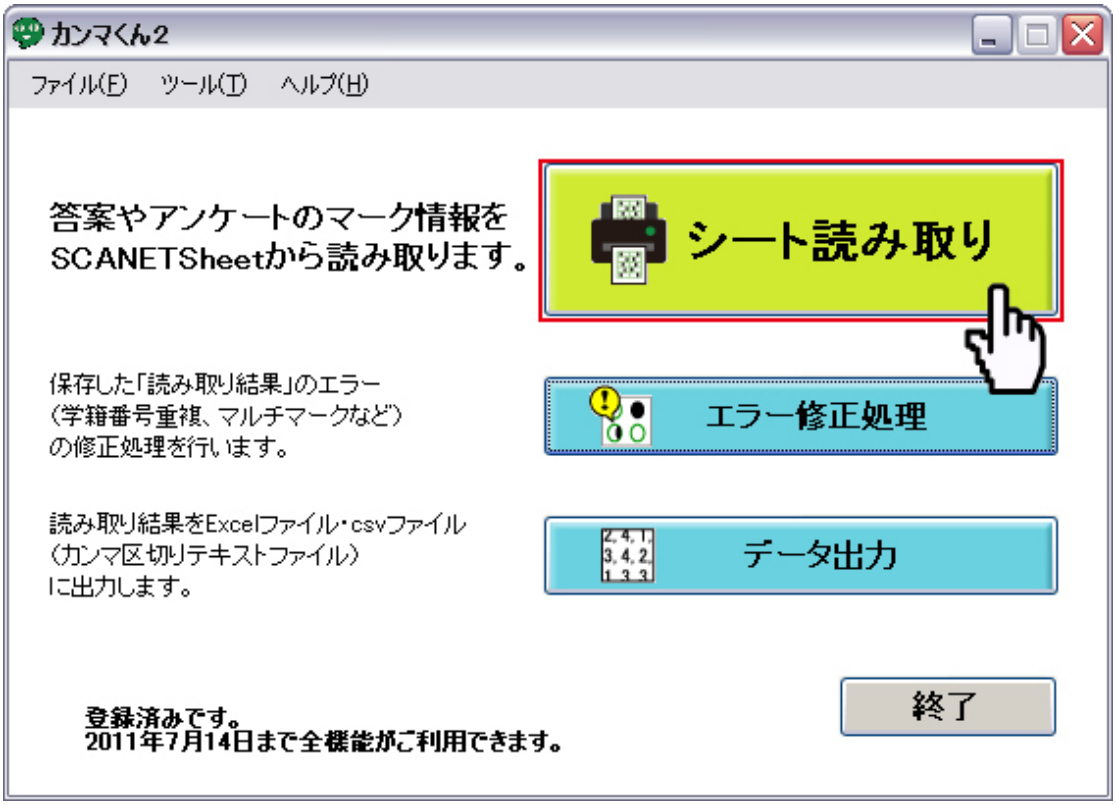
4.集計データの出力方法

1. データを出力する
2. 複数データをまとめる

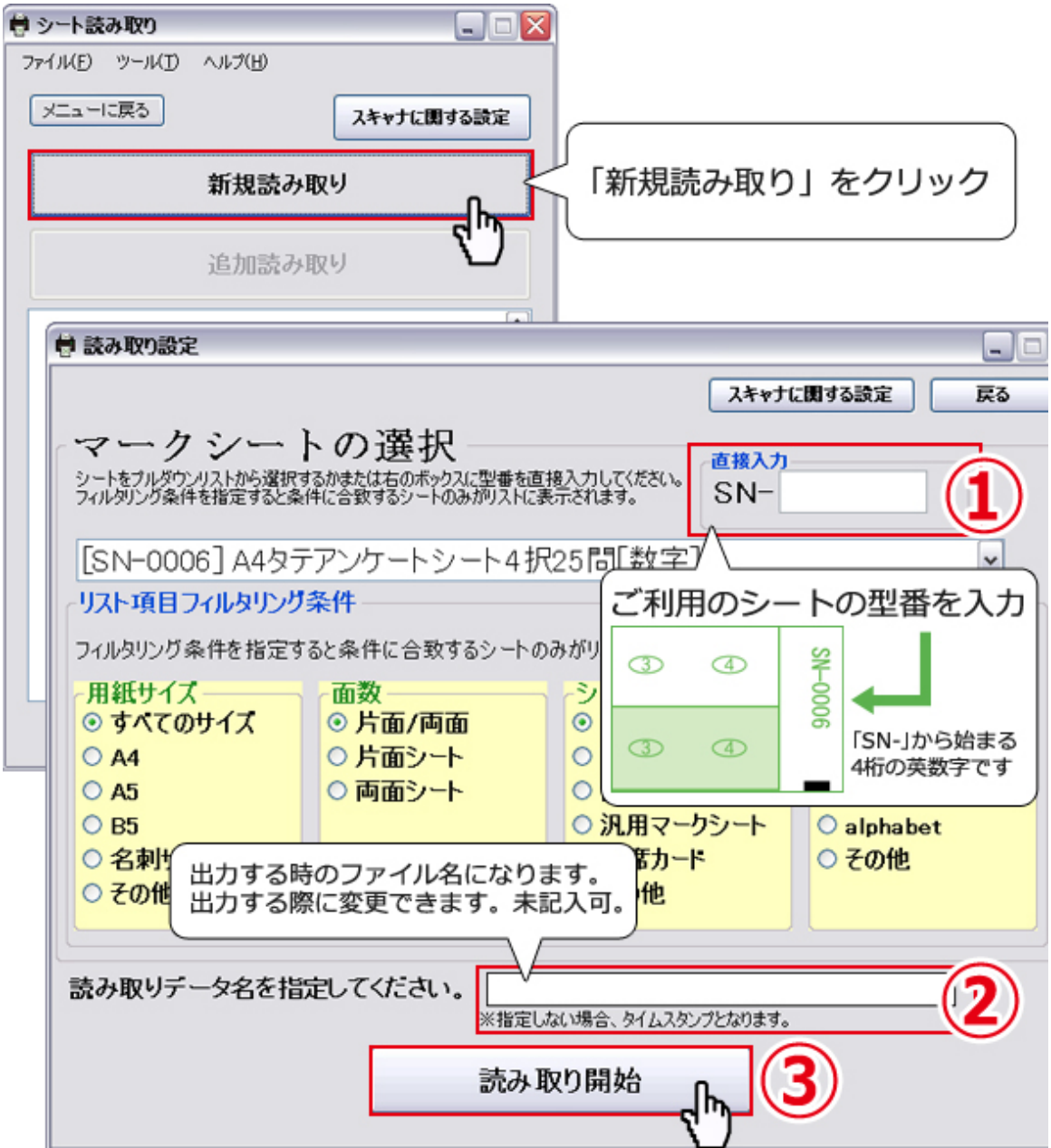
5.よくある質問について

1. 読み取り件数が増えない
2. 10択補助欄の使い方
3. 設問をシートに印刷したい
4. 複数回答の番号それぞれの統計が取りたい

3-1.シートの読み取り

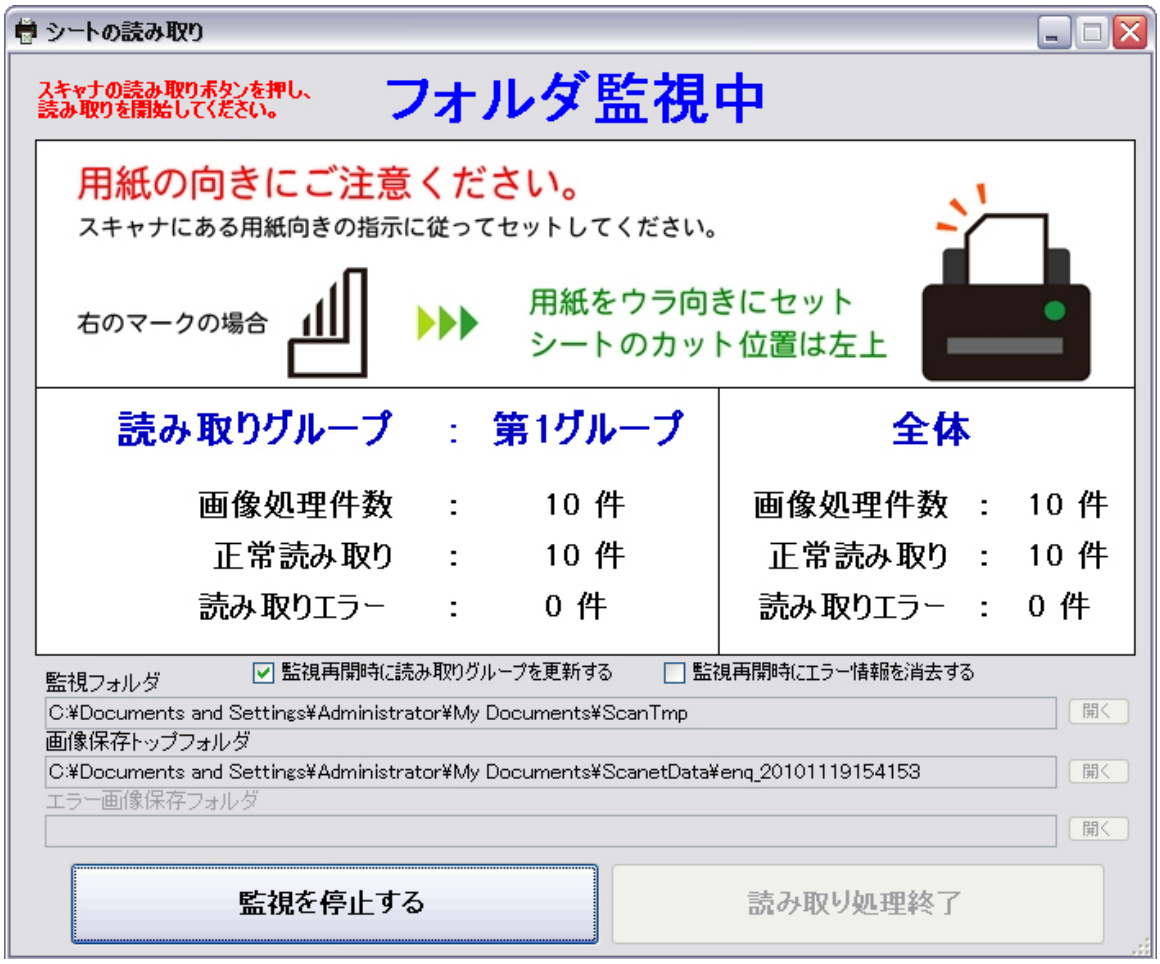


※「シート読み取り」ボタンをクリックすると「スキャナに関する設定」が開く場合がございます。
こちらは設定が完了していましたら特に変更はせず「OK」をクリックしてください。



↑最初のページに戻る

シート読み取り画面



上記の画面が表示されたら、スキャナにシートをセットして読み込みを開始して下さい。なおスキャナーの設定やスキャナーとカンマくん２の連携設定が間違っていますと、画面中央にある【画像処理件数】が増えません。読み取りが終了しましたら、【監視を停止する】をクリックしてください。

「読み取りエラー」が0件になっている事を確認し、【読み取り処理終了】ボタンをクリックしてください。

↑最初のページに戻る

読み取りデータの確認・修正を行います。

1.共通設定・ご使用の前に

1. ライセンス登録について
2. スキャナーの設定
3. スキャナーとカンマくん２の連携設定

2.アンケートの準備

1. テンプレートから作成

3.データの読み込み・修正

1. シートの読み取り
2. データの確認・修正

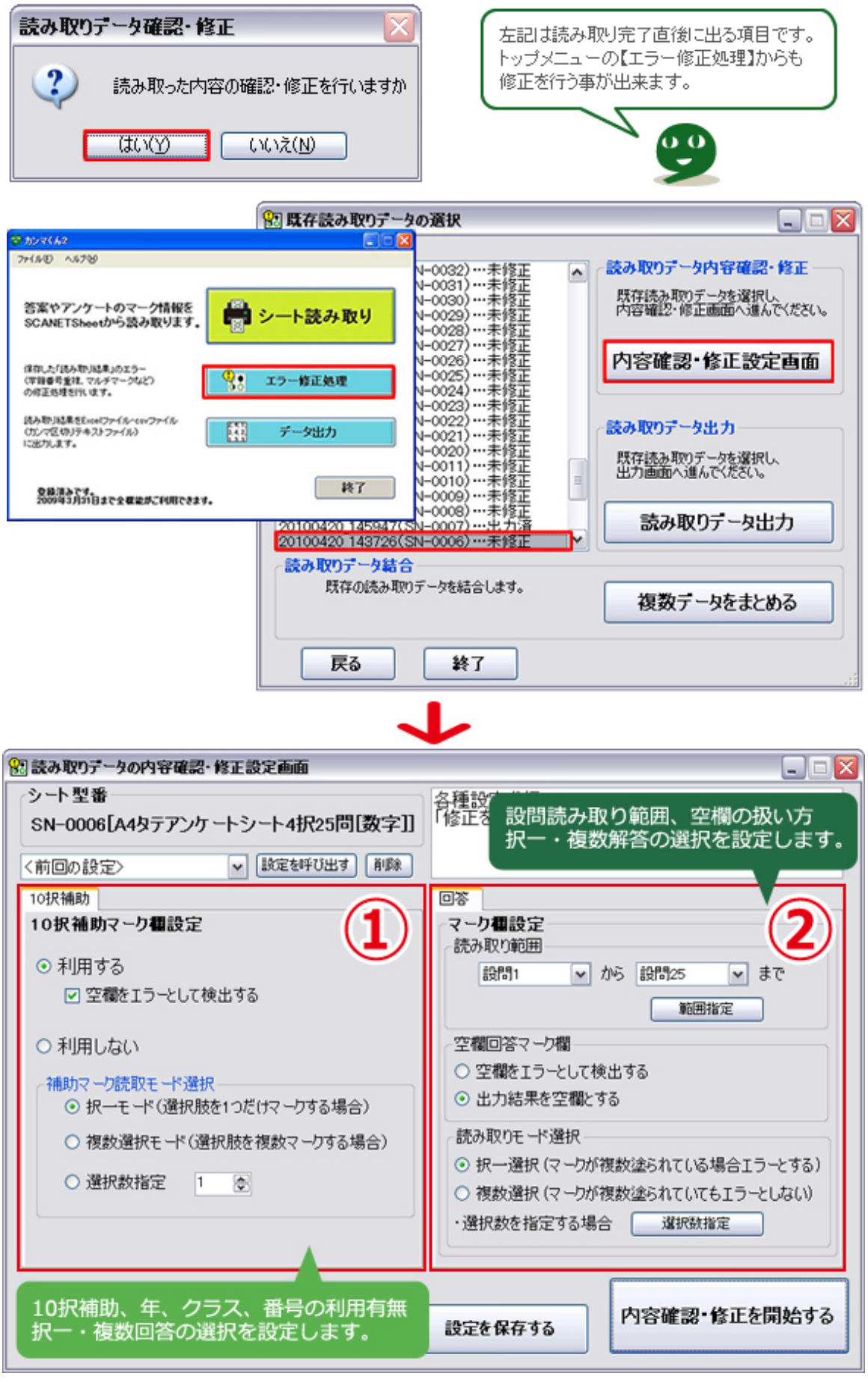
4.集計データの出力方法

1. データを出力する
2. 複数データをまとめる

5.よくある質問について

1. 読み取り件数が増えない
2. 10択補助欄の使い方
3. 設問をシートに印刷したい
4. 複数回答の番号それぞれの統計が取りたい

3-3-1.データの確認・修正



10択補助、年、クラス、番号はマークシートにより記載があるものとないものがあります。
ご利用のマークシートをご確認ください。

↑最初のページに戻る

【10択（2択）補助マーク欄】について

利用する場合・・・空欄をエラーとする場合はチェックを入れたままにしてください。
利用しない場合・・・特に選択する必要はありません。

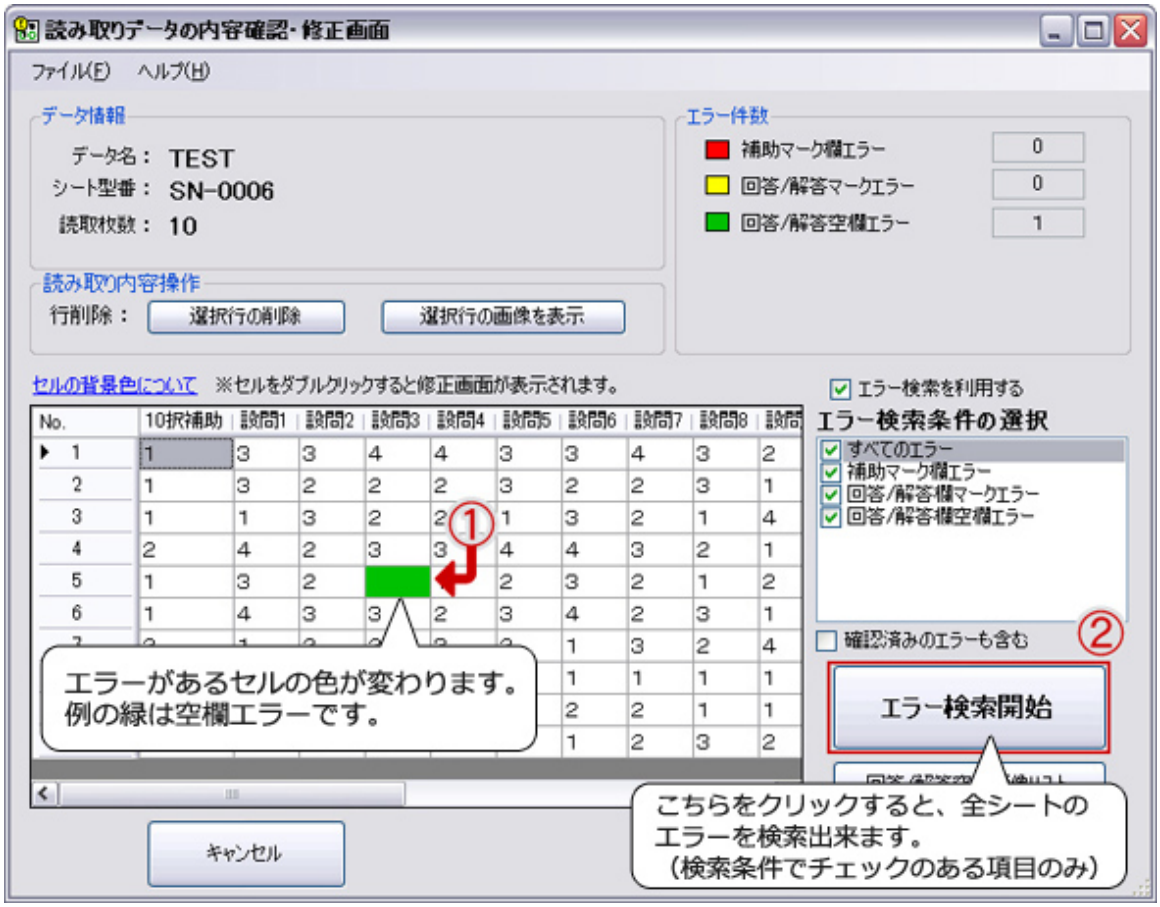
【空欄回答マーク欄】について

空欄をエラーとして検出する・・・空欄回答欄のセルは緑色（空欄エラー）で表示されます。
出力結果を空欄とする・・・エラーとして検出しません。

【読み取りモード選択】について

択一選択・・・設問に対し、回答が一つの場合。
複数選択・・・複数の回答を求める場合。
選択数を指定する場合・・・各設問ごとに択一選択か複数選択かを指定する事ができます。

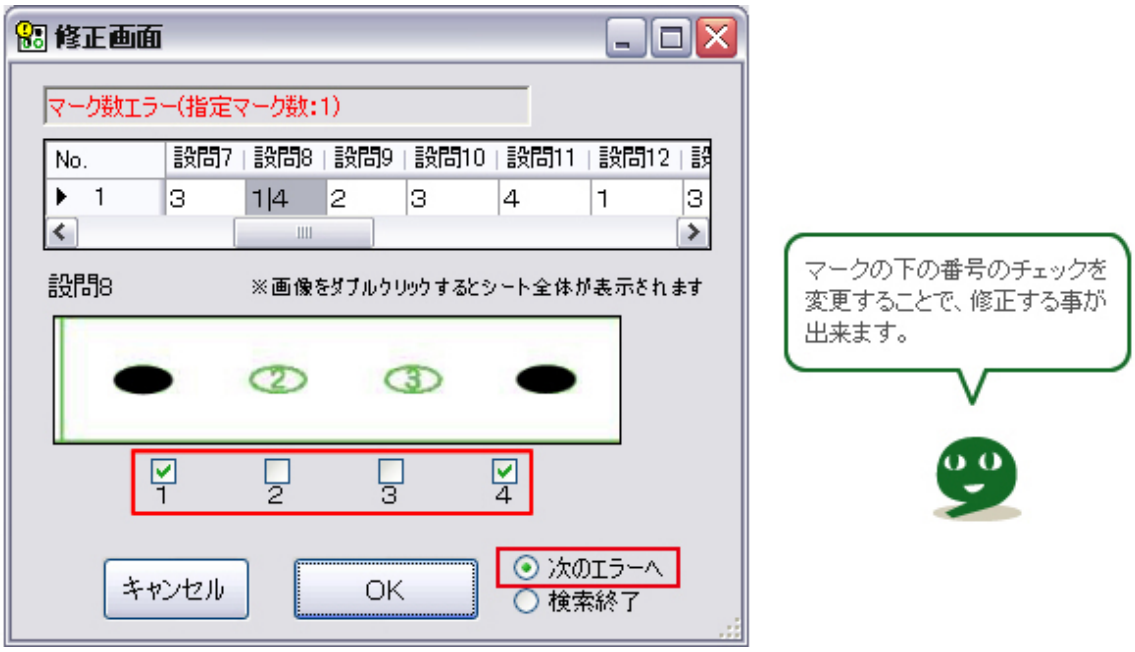
3-3-2.データの内容確認・修正画面



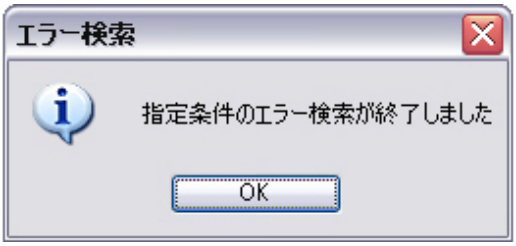
↑最初のページに戻る

1.エラー検索について

①色が変わっているセルをダブルクリック、または②「エラー検索開始」をクリックしてエラーを検索し修正を行います。



②エラーが残っているうちは【次のエラーへ】をクリックすると、次のエラーが表示されます。
下記が表示されましたら作業は終了です。「OK」をクリック後「上書き保存」ボタンをクリックしてください。



【回答/解答空欄画像リスト】をクリックしたときの修正画面

↑最初のページに戻る

エラーの背景色一覧

セルの背景色は対応するマーク欄のエラー種類・編集状態により変更されます。

エラー無し
・変更なし・・・・ 白
・変更あり・・・・
白

番号（年クラス番号）エラー
・未修正・・・・・
番号（年クラス番号）重複エラー
・未修正・・・・・

回答／解答マーク数エラー
・未修正・・・・・
・修正済・・・・・

回答／解答空欄エラー
・未修正・・・・・
・修正済・・・・・

10択補助エラー
・未修正・・・・・
・修正済・・・・・

3.読み取り内容操作について

行削除：

選択した行を削除します。選択は削除したい行のNo.をクリックします。

行の画像表示：

選択した行に登録されているスキャネットシート画像データ全体を表示します。

操作が完了したら【上書き保存】をクリックしデータを出力します。

↑最初のページに戻る

1.共通設定・ご使用の前に

1. ライセンス登録について
2. スキャナーの設定
3. スキャナーとカンマくん２の連携設定

2.アンケートの準備

1. テンプレートから作成

3.データの読み込み・修正

1. シートの読み取り
2. データの確認・修正

4.集計データの出力方法

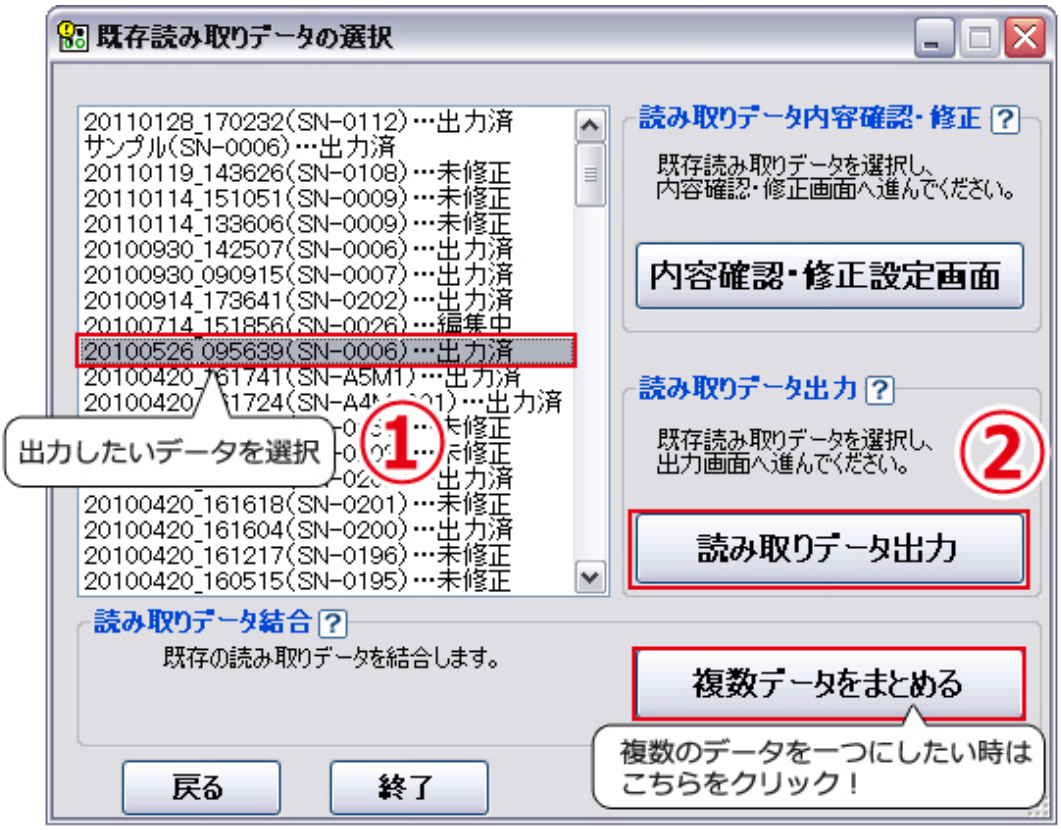
1. データを出力する
2. 複数データをまとめる

5.よくある質問について

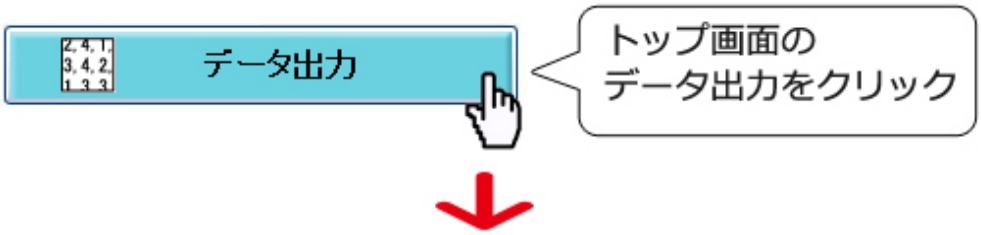
1. 読み取り件数が増えない
2. 10択補助欄の使い方
3. 設問をシートに印刷したい
4. 複数回答の番号それぞれの統計が取りたい

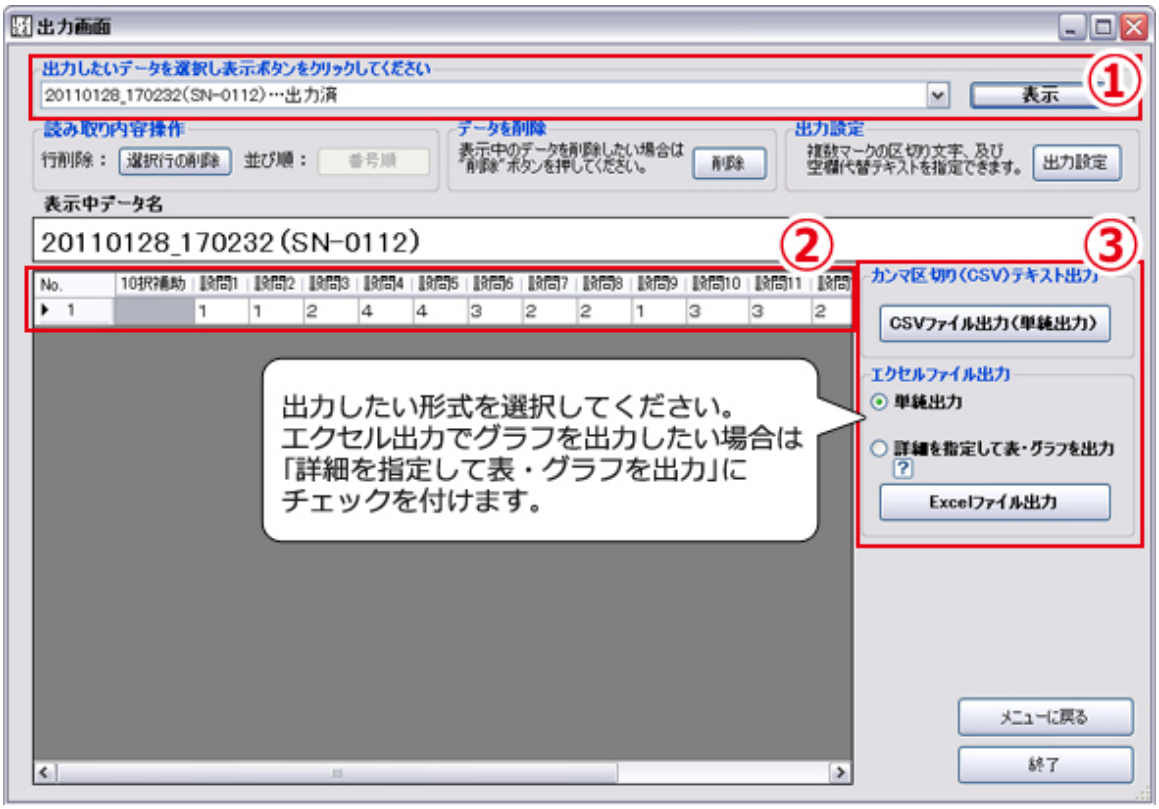
4-1-1.集計データの出力方法

エラー修正後上書き保存を行うと下記の画面が表示されます



トップページから出力する場合は…

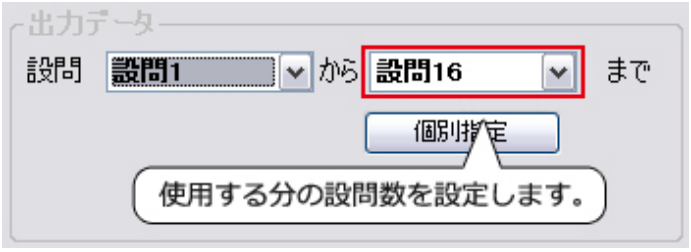




↑最初のページに戻る

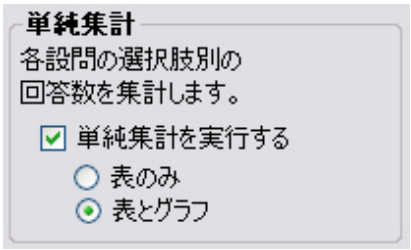
4-1-2.【詳細を指定して表・グラフを出力】詳細指定画面

①出力データ



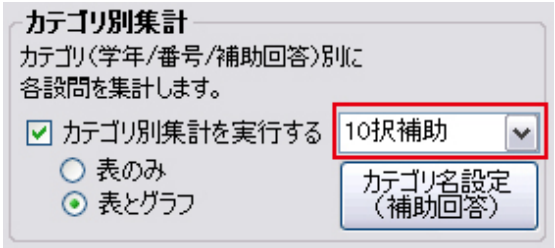
右の「設問XX」に
実際に使用する設問数を指定します。

②単純集計



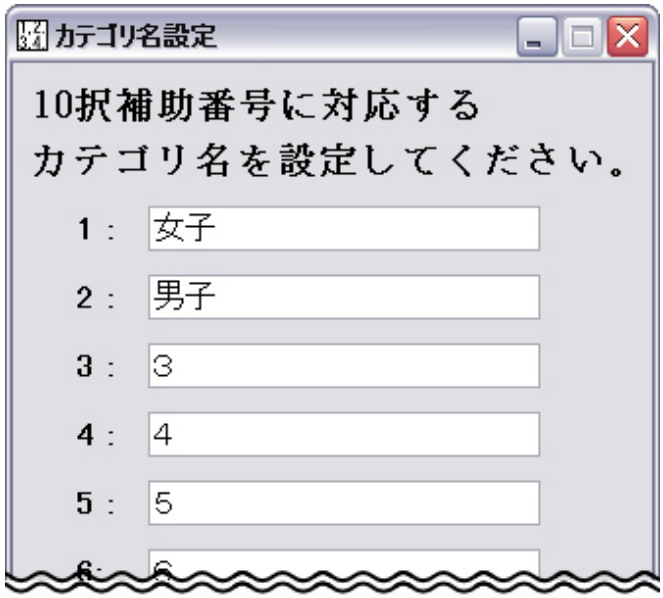
単純集計を出力する時に選択。
通常はこのまま出力します。

③カテゴリ別集計



年・クラス・番号・10択補助欄があるシートのみこちらが表示されます。
カテゴリ分けしたい項目を選択して出力して下さい。

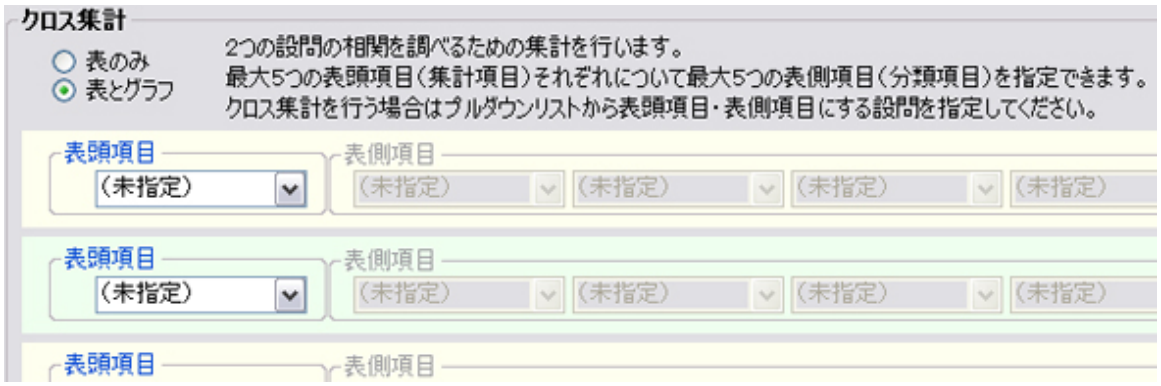
↑最初のページに戻る



■10択補助欄のカテゴリ名設定について

「カテゴリ名設定（補助回答）」をクリックすると
左のようにカテゴリ名を入力する欄が表示されます。
こちらに設定しておくと、入力した名前に対応するマークの表示を変更する事が出来ます。

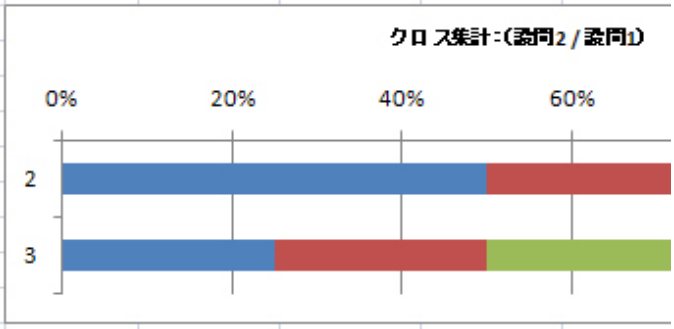
④クロス集計



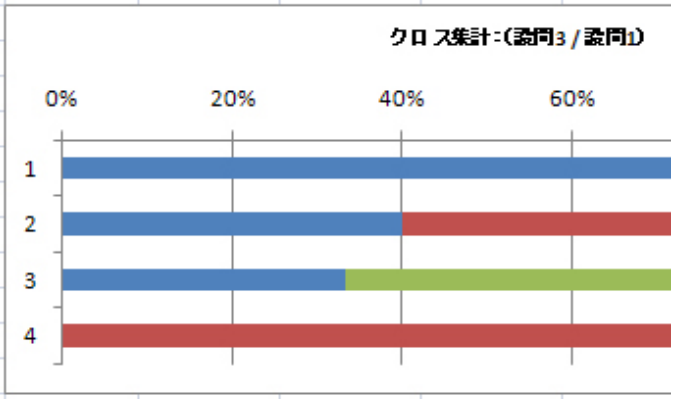
「設問１回答されたものに対して、設問２、設問３ではどんな回答をしているのか？」などを調べたい時に設定します。

↓↓ 例：設問１を表頭項目とし、設問２、設問３を表側項目とした場合のエクセル表示 ↓↓

クロス集計	設問1			
設問2	1	3	4	総計
2	3	2	1	6
3	1	1	2	4
総計	4	3	3	10



クロス集計	設問1			
設問3	1	3	4	総計
1	1			1
2	2	2	1	5
3	1		2	3
4		1		1
総計	4	3	3	10



操作が完了後【出力開始】をクリックするとデータを出力します。

↑最初のページに戻る

1.共通設定・ご使用の前に

1. ライセンス登録について
2. スキャナーの設定
3. スキャナーとカンマくん２の連携設定

2.アンケートの準備

1. テンプレートから作成

3.データの読み込み・修正

1. シートの読み取り
2. データの確認・修正

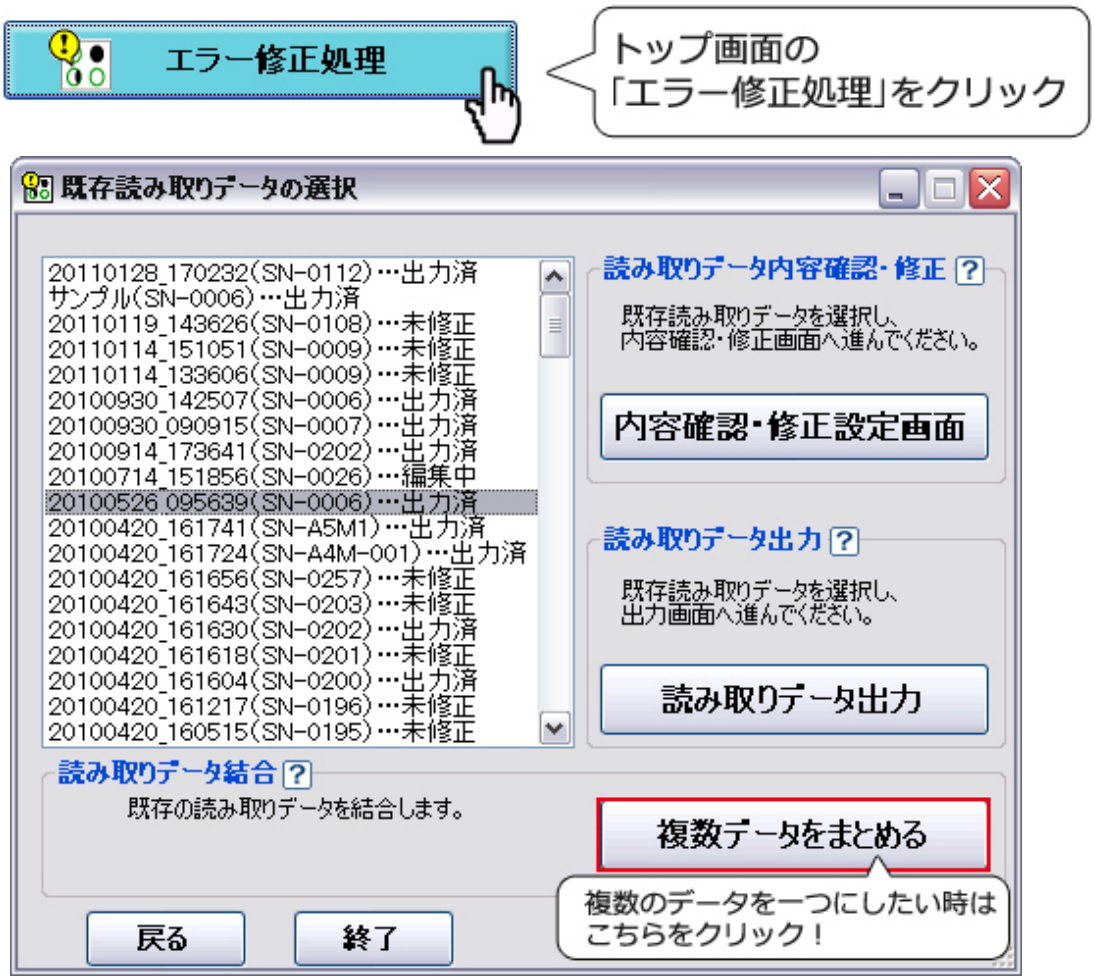
4.集計データの出力方法

1. データを出力する
2. 複数データをまとめる

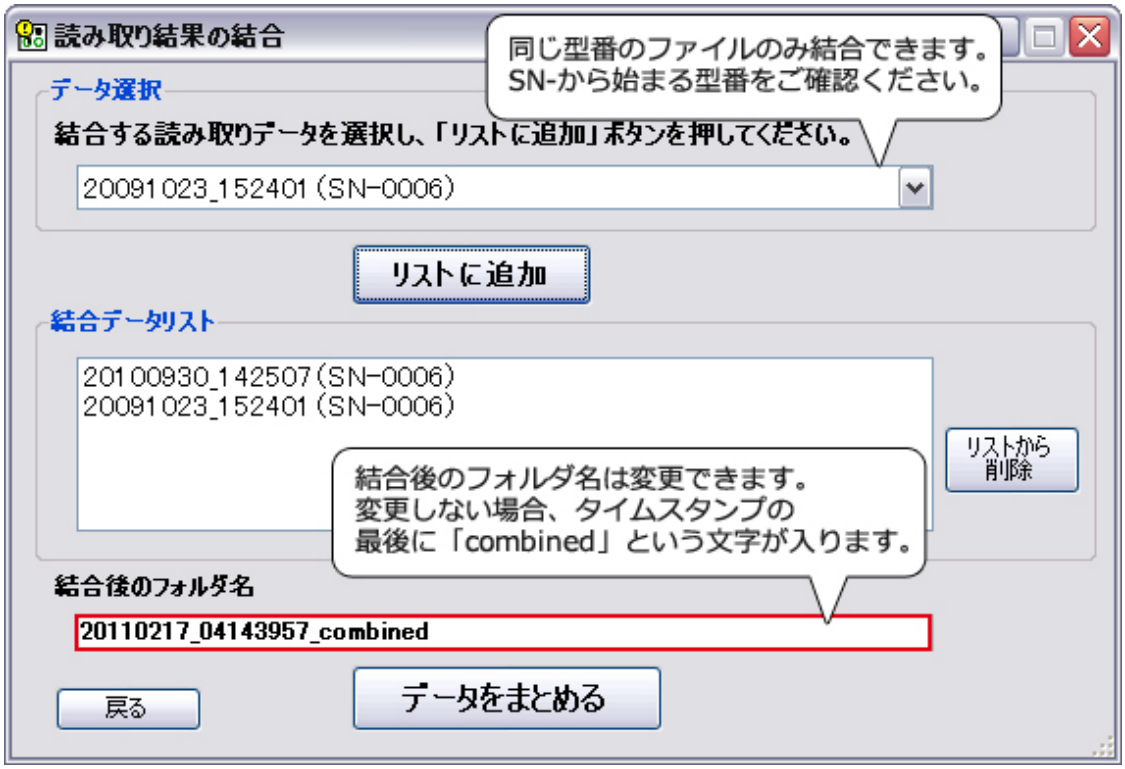
5.よくある質問について

1. 読み取り件数が増えない
2. 10択補助欄の使い方
3. 設問をシートに印刷したい
4. 複数回答の番号それぞれの統計が取りたい

4-2.複数データをまとめる



複数データ選択画面



結合したデータは【既存の読み取りデータ】に追加されます。

データ出力する際は、通常通り選択して出力して下さい。

↑最初のページに戻る

1.共通設定・ご使用の前に

1. ライセンス登録について
2. スキャナーの設定
3. スキャナーとカンマくん２の連携設定

2.アンケートの準備

1. テンプレートから作成

3.データの読み込み・修正

1. シートの読み取り
2. データの確認・修正

4.集計データの出力方法

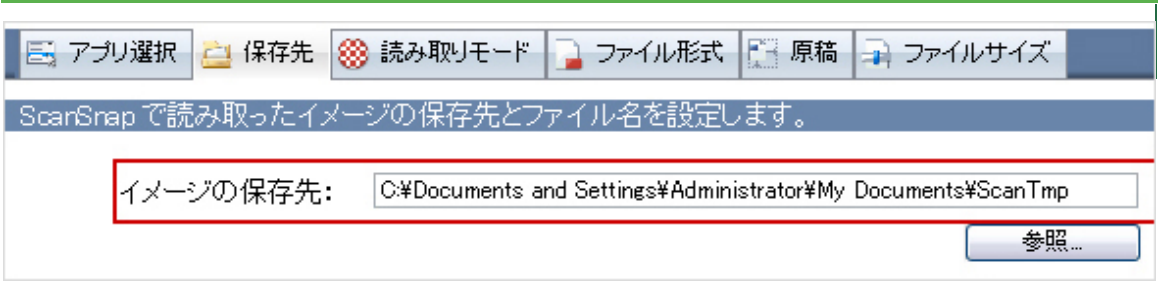
1. データを出力する
2. 複数データをまとめる

5.よくある質問について

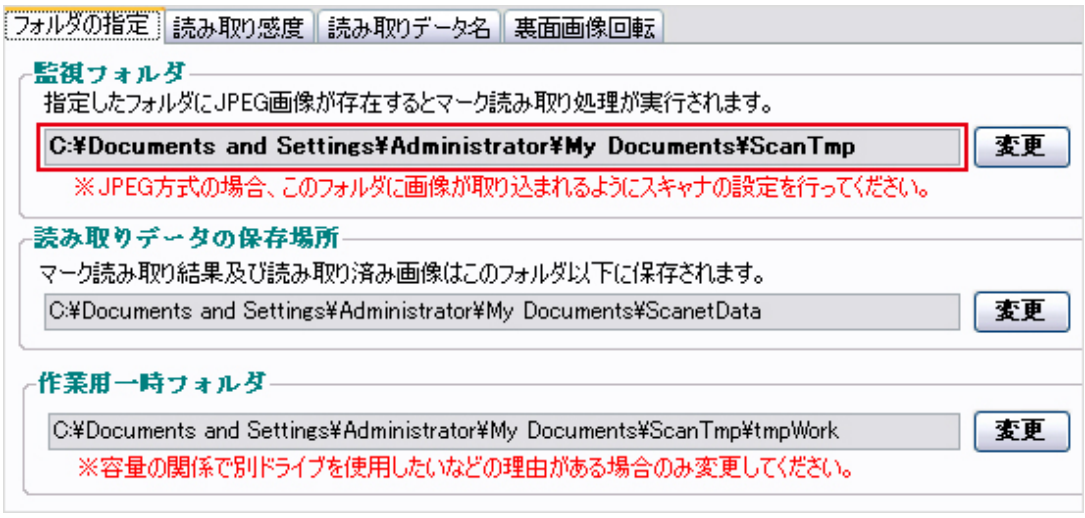
1. 読み取り件数が増えない
2. 10択補助欄の使い方
3. 設問をシートに印刷したい
4. 複数回答の番号それぞれの統計が取りたい

5-1.読み取り件数が増えない

原因１．スキャナの画像保存先と「スキャナに関する設定」の監視フォルダ保存先の不一致



↑スキャナの保存先（例：ScanSnapS1500）

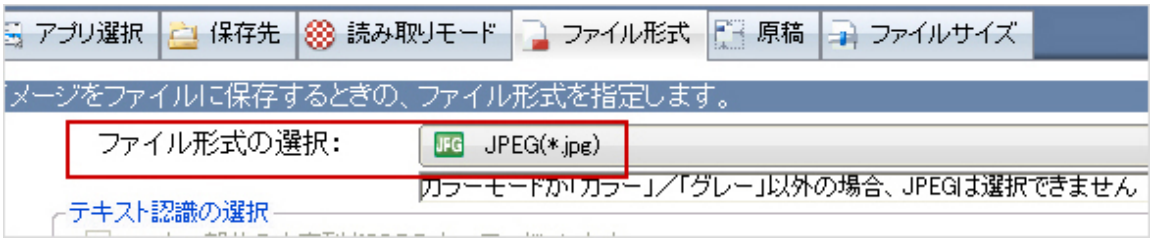


↑「スキャナに関する設定」より監視フォルダ保存先（読み取り詳細設定）

スキャナの「保存先」と詳細設定の「監視フォルダ」の場所が一致していないと、読み取ることができません。 こちらは変更することも可能ですが、必ず保存先を一致させてください。

1.スキャナーの設定について ｜ 2.スキャナに関する設定について

原因2. スキャナの画像保存形式が「JPEG」ではなく「PDF」になっている



↑スキャナのファイル形式（例：ScanSnapS1500）

画像の保存形式は、初期設定のままですと「PDF」になっている事がほとんどです。弊社のソフトウェアは「PDF」データを使用できませんのでこちらが「JPEG」に変更されているか、ご確認ください。

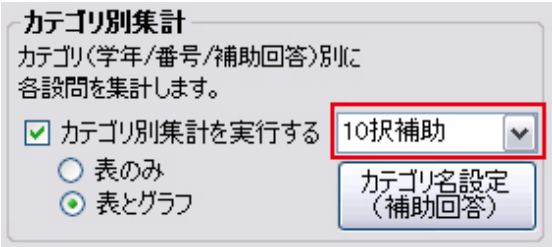
スキャナーの設定について

↑最初のページに戻る

2.10択補助欄の使い方

全てのアンケートシートの上部に「10択補助欄」というものがありますが、こちらの使い方は自由自在です。
たとえば保護者も交えた学年別アンケートを実施する場合は下記のように利用します。

１０択補助欄も全マークを必ず使用しなければいけないわけではないので、必要な分ご利用ください。
こちらも複数選択可能です。



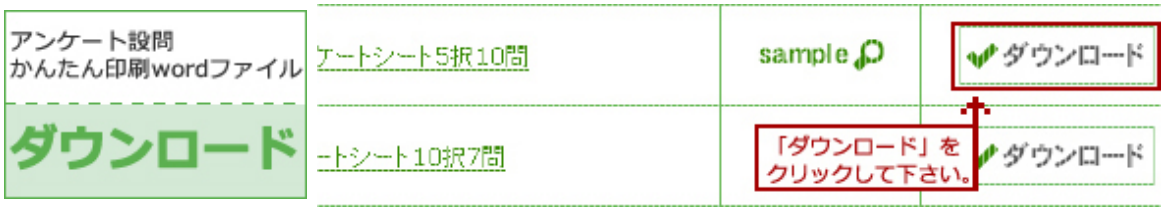
年・クラス・番号・10択補助欄があるシートのみ、カテゴリ別集計を行うことができます。
更に10択補助欄があるシートのみ、マーク欄の数字を編集し、エクセル出力時の表記を変更する事が出来ます。

【詳細を指定して表・グラフを出力】詳細指定画面について

3.設問をシートに印刷したい

弊社のホームページからワードファイルのテンプレートがダウンロードできますので、ダウンロードしてご利用ください。オリジナルのものを用紙サイズや印刷位置（解答欄、裏面）を設定してご利用する事も可能です。
用紙サイズや印刷位置は、ワードファイルの場合、「ファイル」の「ページ設定」で設定してください。

※ご注意 マーク欄に近すぎるところまで印刷してしまうと、読み取りエラーの原因となる事がございます。



4.複数回答の番号それぞれの統計が取りたい

カンマくん２が出力するエクセルデータでは、塗りつぶされた結果をそのまま表示する事しかできません。そのためカンマくん上での細かい設定はできませんので、エクセル出力された後にエクセル上での修正をお願いいたします。

QA-Navi２（無料版と有料版があります）では、アンケートの設問の作成～印刷～データ出力までが可能です。

↑最初のページに戻る